

燃料部

JAグループ福島
クミアイプロパン営業
コンテスト開催!!

7月23日(木)に平成27年度JAグループ福島クミアイプロパン営業コンテストがJA福島ビル1002会議室で開催されました。

このクミアイプロパン営業コンテスト(JAクミアイプロパン事業研究会「小栗山喜一郎会長、(株)ジェイエイサービスすがわ岩瀬」主催)は県内各地のJA・JA株式会社からクミアイプロパン担当者を募集し、クミアイプロパン担当者によるお客様への接客・サービス力の向上を目的として昨年に引き続き開催されました。

今回のコンテストでは県内から6JA9名が参加し、日頃の営業話を競い合いました。

近年、LPガスの顧客切替が激化し、中には悪質な業者による切替事例もあり、そのような業者からJAグループの顧客を守るため、顧客切替阻止をテーマとして競技を行いました。

(株)JA郡山市燃料サービスの遠藤常弥選手による選手宣誓を皮切りに競技が始まると、選手たちはお客様のために真剣になって競技していました。

競技者全員が練習の成果を発揮し、素晴らしい競技を行った結果、



挨拶をする小栗山会長



「最優秀賞」を受賞した星忍選手(真ん中)をはじめ、受賞された皆様

小栗山会長からは年々レベルが上がっているとの講評をいただきました。今回磨き上げた営業話法力をもとに、我々JAグループ福島のクミアイプロパン担当者がみなさまのお宅へ安心・安全のクミアイプロパンをお届けいたします!!

また、LPガスやガス器具についてのお問い合わせや、お困りになっていることがございましたら、お気軽に最寄りのJA又はクミアイプロパン担当者までご相談ください。

●表彰者

最優秀賞 星 忍

(株)ジェイエイサービスすがわ岩瀬 優秀賞 菅澤 秀和

(株)JA郡山市燃料サービス 優良賞 渋谷 和彦

(株)マックスサービス(株) 特別賞 遠藤 常弥

(株)JA郡山市燃料サービス 特別賞 星 圭太郎

(JA会津いいで)

園芸部

福島県産
青果物トップセールス

福島県とJA全農福島は、8月4日(火)、東京都卸売市場大田市場で「福島県産青果物トップセールス」を開催しました。福島県の内堀雅雄県知事は「福島県の農産物が多く、消費者の手に届くよう協力してほしい」と市場関係者に呼び掛けました。JA福島五連の大橋信夫会長は旬を迎えた福島県産青果物の素晴らしい出来を市場関係者にPRしました。会場では



大田市場でのトップセールスの様子(左より2番目:内堀県知事、左より3番目:大橋会長)

キュウリ・モモを試食してもらい福島産の品質・食味を改めて確認していただきました。また、同日にイトーヨーカドーのアリオ北砂店で福島県産青果物PRイベントを行いました。内堀県知事と大橋会長とともにファッションモデルのラブリさんが、福島産モモと野菜のおいしさをPR。みずみずしい夏野菜と甘いモモに誘われ販売も大変好評でした。



イトーヨーカドー アリオ北砂店でのPRイベントの様子

燃料部



JA全農福島主催
「JA-SSスペシャル
マッチ」開催!



挨拶をする猪股県本部長



賑わう抽選会の様子



会場風景



映された「JA-SS・愛」のCM

7月26日(日)とうほうみんなのスタジアムにてJA全農福島主催「JA-SSスペシャルマッチ」として、福島ユナイテッドvsカタレ富山戦を開催しました。当日は、JA全農福島猪股孝二県本部長による、福島県産農産物のPRやJA-SSの紹介を含めた挨拶があり、会場の大型スクリーンでは、今年のJA-SSのメインテーマである「JA-SS・愛」のCMを放映しました。猛暑日となりましたが、多くのお客様に会場いただきました。今回、JA全農福島の新たな企画として、福島県大笹生養護学校の方々に招待しました。生徒200名が一生懸命、選手達を応援する姿も見受けられました。

来場者プレゼントとして、先着500名の方に福島県産のキュウリと、さらに抽選で100名の方にオリジナルエコバック、オリジナルタオル、キッチングッズ、クリアファイルなどをプレゼントしました。また、当日配布されたプログラムによる当選プレゼントでは、20名の方には福島県産モモ5kgをプレゼント!!

試合は、0-3と残念ながら負けてしまいましたが、選手達のファイト溢れるプレーが繰り広げられました。

消費地販売部

初の「くまのがっこう」×
JA全農福島コラボPR

くまのがっこうでお馴染みの「ジャッキー」は、親子に大人気の絵本キャラクターで、絵本は全20冊で累計210万部を売り上げた人気絵本シリーズとなっており、夏の人気が高まる中、季節感があり、食育にもなるとして、夏の人気絵本にもなっている「ジャッキーのトマトづくり」があります。JA全農福島は、「ジャッキー」を通して、消費者に「福島産トマト」を身近に感じてもらう、味わってもらうことを目的にコラボレーションしました。

第1弾は、「味わってもらおう」ことを目的に、銀座三越みのりカフェ・みのる食堂(8月7日~8月20日)とプラントイン銀座(8月8日~8月16日)にて「ふくしま



ジャッキーとのコラボ企画第1弾(みのりカフェ・みのる食堂での「ふくしまトマトフェア」)



みのりカフェの店内の様子

トマトフェア」を開催。「ジャッキー」の店内装飾と福島のトマトを使ったメニューを展開しました。第2弾は、「身近に感じてもらう」消費拡大を目的に、都内のイトーヨーカドー5店舗にて8月22日・23日の2日間、「ジャッキー×福島のトマト1kg箱」を販売。コラボ商品があると知り、来店されるお客様がいるほどの盛況ぶりでした。

今後も消費宣伝を通して、福島産トマトの消費拡大を図って参ります。